

ドキドキ！「アマゾン川を渡ろう」

プレゼンテーション資料

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

研修①お互いを知る ドキドキ！「アマゾン川を渡ろう」



1

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

ルール(1)

- アマゾン川を渡るときは配布される紙を板代わりに使ってください。小さくちぎるなど自由です。
- 水面に体の一部が触れたらピラニアワッペンをつけられます。つけられた隊員はもう渡れません。陸での活動はできます。
- 川の真ん中にある課題カードを一枚ずつ取ってきてください。

2

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

ルール(2)

- 課題はディベート方式でそれぞれの意見をきちんと整理したうえで、各隊としての意見を一つにまとめてください。
- 整理した意見とまとめた意見をわかりやすくホワイトボードに書いたうえで、神殿に運んでください。

3

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

ルール(3)

- 神殿には5人の酋長がいます。
- 各隊は神殿でプレゼンをしてください。
- 酋長が採点(一人20点、合計100点満点)します。
- 10点の減点ごとに一人がピラニアワッペンをつけられます。
- この方法で課題を二つ解決してください。

4

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

ルール(4)

- 課題を二つ解決したら、ピラニアワッペンをつけられていない隊員だけがアマゾン川の向こう岸に渡ってください。
- ただし、川が増水する時間は渡れませんので、待ってください。
- 渡り終えた順番にポイントを以下の方法で計算します。
 - 1位: 1人20点、2位: 1人18点、3位: 1人16点、4位: 1人14点

5

empowerment PEPNet-Japan
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

ルール(5)

- アマゾン川を渡った順位によるポイントと課題の採点によるポイントを合計して、総合順位が決まります。
- 最後に神殿が課題で最優秀プレゼンとした隊に改めて同じプレゼンをしていただきます。

6

empowerment **PEPNet-Japan**
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

ポイントは

- 個人活動からグループ活動へ
- 情報とコミュニケーション
- 聴覚情報から視覚情報へ
- 個人意見からグループとしての意見へ

7

empowerment **PEPNet-Japan**
日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク

- 本スライドは、以下の研修会のために講師が作成した教材を元に、一部修正の上使用したものです。
- 本教材の著作権はPEPNet-Japanに帰属しています。

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)
「平成24年度 聴覚障害学生エンパワメント研修会」

お互いを知る「アマゾン川を渡ろう」
講師: 大杉豊氏(筑波技術大学)

8